国産材新生産システム販路開拓フェアJapan Home & Building Show 2007への出展

木材安定供給圏域システム事業における販路開拓事業の一環として、既存の展示会を活用して、フェアを計画しているところであるが、Japan Home & Building Show 2007「ふるさと建材・家具見本市」(11月14日~16日:東京ビックサイト)において、国産材新生産システム販路開拓フェアを開催し、国産材を使用した住宅資材、エクステリア、日用品などを、消費者(一般企業を含む)にPRを行う。

3.展示のコンセプト

「国産材新生産システム販路開拓フェア」は、国産材を使った住宅構造材、内装材・ 集成加工材・エクステリア用品、ログミニハウスキット(中空木材を使用)などを展 示・PR及び商談会を行う。

4.展示規模

木材安定供給圏域システム事業における販路開拓事業で6コマ分のスペースで展示を行う。

展示場所は、東3ホールの「ふるさと建材・家具見本市」の 小間番号「3A-15」である。

国産材新生産システム販路開拓フェアにふさわしい、全体の一体感を持たすことが必要であるため、展示の装飾などは特色を持たせる。極力、各小間間の移動も可能なように、通路を設ける。

全木連で装飾業者に依頼し、統一感を持たせるための基礎的な装飾を行う。

注:隣のエリアで「森林を育む木の住まい・国産材製品フェア」(合計16小間)を開催する。

